

電測データ結合ソフト

取扱説明書

目次

1.	仕様.....	1
1.1	概要	1
1.2	適用機種	1
1.3	PC環境	1
2.	使用方法.....	2
2.1	はじめに（重要）	2
2.2	「データロガー」データ結合.....	2
2.3	「マクロ」データ結合（LF990のみ）.....	5

1. 仕様

1.1 概要

本ソフトは、電測のデータロガー機能、およびマクロ測定機能（LF990のみ）により測定された各データを結合し1ファイル化するものです。大量に保存された測定データを簡単な操作で1ファイル化にすることができます。

1.2 適用機種

LF985（Ver. 1.8以降）、LF985A、LF986、LF52、LF990

1.3 PC環境

OS(動作確認済) : Windows 7 / Windows XP

動作確認済ソフト : Microsoft Office 2003 / 2007 / 2010

※ Windows 7 / Windows XP、およびMicrosoft Office Excelは、米国マイクロソフト社(Microsoft Corporation)の米国およびその国における商標または登録商標です。

2. 使用方法

2.1 はじめに（重要）

本ソフトを使用して測定データの編集を行う場合、あらかじめ必ず電測本体の測定データのバックアップを行ってください。測定データ等の損失、破損等につきまして当社では保証いたしません。

また、本ソフトはExcelのマクロ機能を使用しているため、セキュリティ設定により動作できない場合があります。設定をご確認の上、ご使用下さい。

2.2 「データロガー」データ結合

1) 「Data_ketsugou_ver1_0.xls」を起動する。（※）

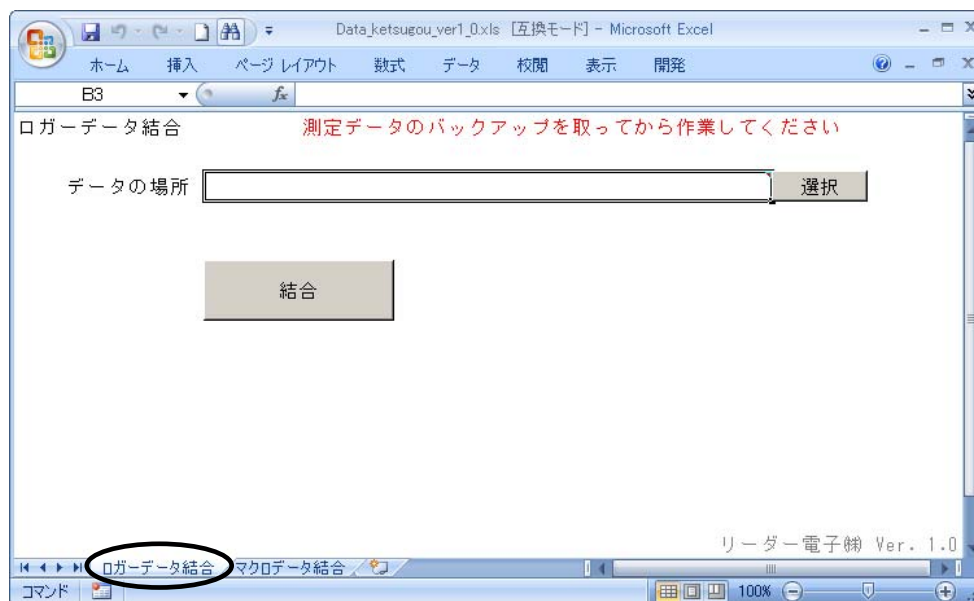
※ Microsoft Excel 2010をお使いの方は、Excelを起動させてから「Data_ketsugou_ver1_0.xls」のファイルを開いて下さい。

2) 画面イメージ

下記のイメージのウィンドウが起動します。

「ロガーデータ結合」と「マクロデータ結合」のシートがあります。

データロガーのデータを結合する場合は、「ロガーデータ結合」を選択します。



2. 使用方法

3) ファイルの選択

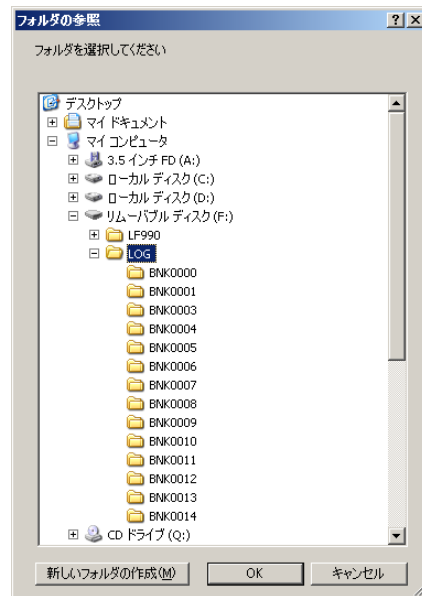
ロガーデータが保存されている場所を選択します。データ場所を直接入力、もしくは「選択」キーを押すと下図のウィンドウが表示されます。

ロガーデータは以下のとおり USB メモリ (CF カード) に格納されています。
「LOG」のフォルダ(※)を選んで「OK」を選択してください。

●LF990 の場合

USB メモリー
└─ LOG ←このフォルダを選択
 ├─ BNK0000
 │ ├─ 00000001.CSV
 │ ├─ 00000002.CSV
 │ ├─ :
 │ └─ BNK0001
 └─ :
 └─ BNK0001
 └─ :

※ LF990 以外の機種(LF985、LF985A、LF986、LF52)は「CSV」のフォルダを選択して下さい。



4) 結合

「結合」を選択すると、結合が開始されます。「処理中」のウィンドウが表示されます。

測定データ名	日付	時刻	チャンネル	階層数	測定階層	変調方式
1 測定データ						
2 測定モード						
3 レベルオフ						
4 給電電圧(V)						
5 C/N BER						
6						
7 ファイル名	日付	時刻	チャンネル	階層数	測定階層	変調方式
8	00000301	13:40:00	557 NHK総合	2	B階層	64QAM
9	00000302	13:41:00	557 NHK総合	2	B階層	64QAM
10	00000303	13:42:00	557 NHK総合	2	B階層	64QAM
11	00000304	13:43:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
12	00000305	13:44:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
13	00000306	13:45:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
14	00000307	13:46:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
15	00000308	13:47:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
16	00000309	13:48:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
17	00000310	13:49:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM
18	00000311	13:50:00	27 地上デジタル	2	B階層	64QAM

●注意

- データの容量が Excel の行の上限を超えると、結合ができなくなります。その場合は、データを減らして結合を行ってください。

2. 使用方法

5) 結合完了

結合が終了すると、各結合されたエクセルファイルが表示されます。選択したフォルダ内に複数のチャンネルテーブル、もしくはチャンネルで行ったロガーデータが存在する場合、そのチャンネルテーブル毎、もしくはチャンネル毎にエクセルファイルが作成されます。

7	ファイル名	日付	時刻	チャンネル名	伝送方式	周波数(MHz)	局名	階層数	測定階層	変調方式	ガードインターバル	伝送モード	レベル(dBμV)	BER:PPB	MER(dB)
8	00000001.CSV	2011/10/6	13:40:00	27 地上デジタル	557 NHK総合-東京	2	地上デジタル	2	地上デジタル	64QAM3/4	1/8	MODE3	87.9	0.00E+00	39.0
9	00000002.CSV	2011/10/6	13:41:00	27 地上デジタル	557 NHK総合-東京	2	地上デジタル	2	地上デジタル	64QAM3/4	1/8	MODE3	87.8	0.00E+00	39.0
10	00000003.CSV	2011/10/6	13:42:00	27 地上デジタル	557 NHK総合-東京	2	地上デジタル	2	地上デジタル	64QAM3/4	1/8	MODE3	87.7	0.00E+00	39.0

LF90 シングル測定画面におけるロガーデータ結合例

縦：日付/時刻、横：測定項目（レベル/BER/MER など）

10	ファイル名	日付	時刻	チャンネル名	伝送方式	周波数(MHz)	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル
11	00000001.CSV	2011/10/6	10:18:00	レベル(dBμV)	70.2	90.5	91.1	92.8	91.8	88.5	89.8	88.7	85.1		
12	00000002.CSV	2011/10/6	10:19:00	レベル(dBμV)	70	90.5	91	92.7	91.7	89.3	89.7	89.5	85		
13	00000003.CSV	2011/10/6	10:20:00	レベル(dBμV)	70	90.4	91.1	92.6	91.7	88.4	89.7	88.5	85		

LF90 マルチ測定画面におけるロガーデータ結合例

縦：日付/時刻、横：チャンネル

2.3 「マクロ」データ結合 (LF990 のみ)

1) 「Data_ketsugou_ver1_0.xls」を起動する。(※)

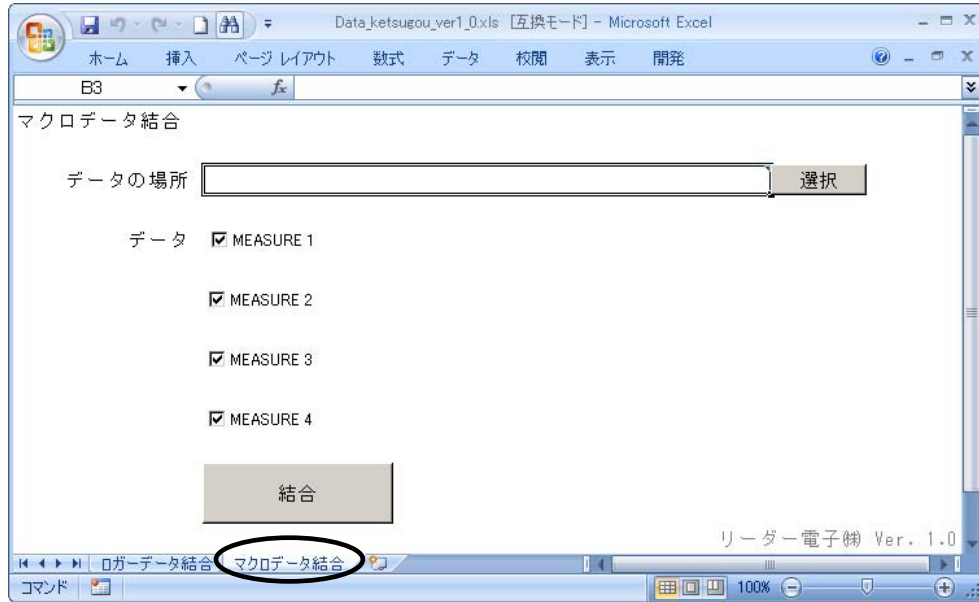
※ Microsoft Excel 2010 をお使いの方は、Excel を起動させてから「Data_ketsugou_ver1_0.xls」のファイルを開いて下さい。

2) 画面イメージ

下図のイメージのウィンドウが起動します。

「ロガーデータ結合」と「マクロデータ結合」のシートがあります。

マクロ測定データを結合する場合は、「マクロデータ結合」を選択します。



3) ファイルの選択

ロガーデータが保存されている場所を選択します。データ場所を直接入力、もしくは「選択」キーを押すと下図のウィンドウが表示されます。

ロガーデータは以下のとおり USB メモリーに格納されています。「MCR_LOG」のフォルダを選んで「OK」を選択してください。

USB メモリー

LF990

MCR_LOG ←このフォルダを選択

日付

MEASURE

BNK00

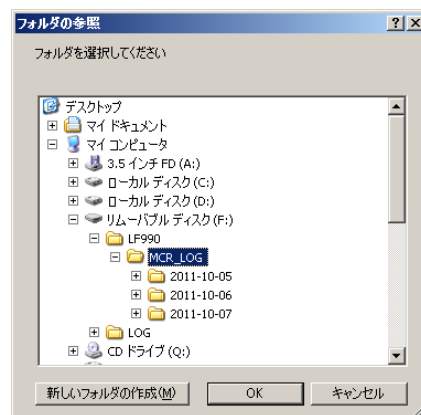
M1_0001.CSV

M1_0002.CSV

:

MEASURE2

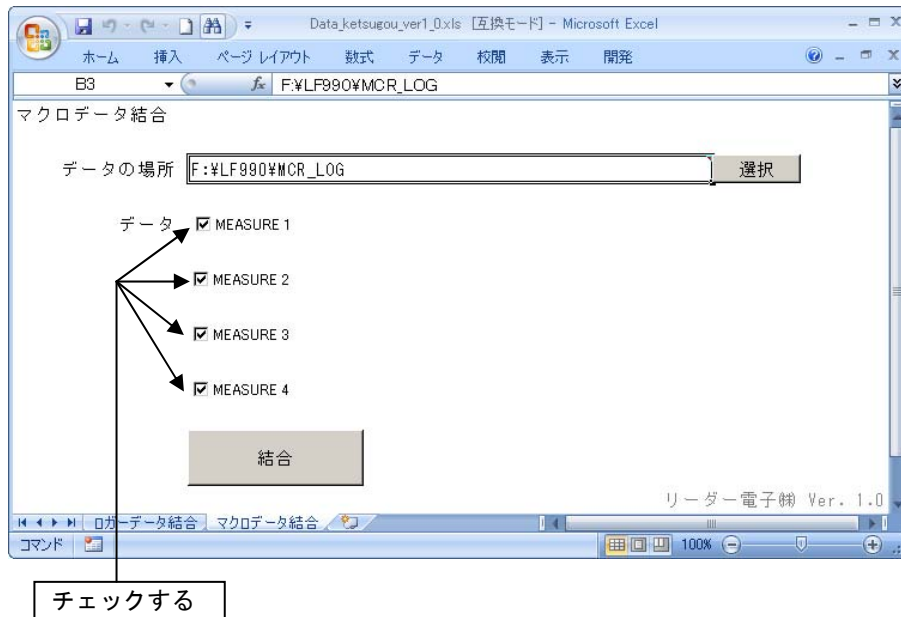
日付



2. 使用方法

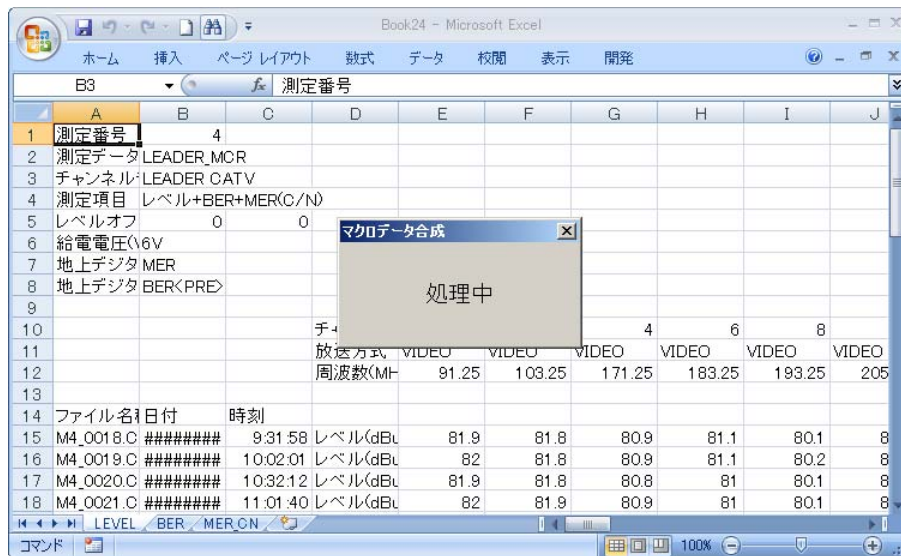
4) 結合するマクロの選択

結合するマクロ選択します。チェックしたマクロのみが結合されます。



5) 結合

「結合」を選択すると、結合が開始されます。「処理中」のウィンドウが表示されます。



●注意

- データの容量が Excel の行の上限を超えると、結合ができなくなります。その場合は、データを減らして結合を行ってください。

2. 使用方法

6) 結合完了

結合が終了すると、各結合されたエクセルファイルが表示されます。マクロ単位でファイルが作成され、レベル、BER、MER ごとにシートが作成されます。

10			チャンネル名称	20	21	22	23	24	25	26	27	28	
11			放送方式	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	地上デジタル	
12			周波数(MHz)	515	521	527	533	539	545	551	557	563	
14	ファイル名称	日付	時刻										
15	M3_0001.CSV	2011/10/5	17:09:27	レベル(dBuV)	64.6	64.6	64.8	64.7	64	64.6	64.2	63.7	64.4
16	M3_0002.CSV	2011/10/5	17:39:36	レベル(dBuV)	64.5	64.5	64.7	64.7	64	64.5	64.1	63.7	64.4
17	M3_0003.CSV	2011/10/5	18:09:47	レベル(dBuV)	64.5	64.5	64.6	64.5	63.9	64.5	64	63.4	64.2
18	M3_0004.CSV	2011/10/5	18:39:56	レベル(dBuV)	64.3	64.2	64.5	64.3	63.6	64.3	63.9	63.3	64
19	M3_0005.CSV	2011/10/5	19:10:07	レベル(dBuV)	64.2	64.2	64.5	64.3	63.7	64.3	63.8	63.3	63.9
20	M3_0006.CSV	2011/10/5	19:40:16	レベル(dBuV)	64.2	64.2	64.4	64.2	63.7	64.2	63.8	63.2	64.1
21	M3_0007.CSV	2011/10/5	20:10:26	レベル(dBuV)	64.2	64.2	64.3	64.3	63.7	64.2	63.8	63.1	64
22	M3_0008.CSV	2011/10/5	20:40:37	レベル(dBuV)	64.1	64.2	64.4	64.2	63.7	64.3	63.8	63.2	64.2
23	M3_0009.CSV	2011/10/5	21:10:47	レベル(dBuV)	64.2	64.3	64.5	64.3	63.7	64.2	63.8	63.2	64
24	M3_0010.CSV	2011/10/5	21:40:57	レベル(dBuV)	64.3	64.3	64.4	64.3	63.7	64.3	63.8	63.2	64
25	M3_0011.CSV	2011/10/5	22:11:07	レベル(dBuV)	64.3	64.2	64.4	64.3	63.7	64.3	63.8	63.3	64
26	M3_0012.CSV	2011/10/5	22:41:17	レベル(dBuV)	64.2	64.3	64.4	64.3	63.7	64.3	63.9	63.3	64.1
27	M3_0013.CSV	2011/10/5	23:11:26	レベル(dBuV)	64.3	64.3	64.5	64.4	63.8	64.4	63.7	63.4	64
28	M3_0014.CSV	2011/10/5	23:41:36	レベル(dBuV)	64.2	64.3	64.5	64.4	63.7	64.3	63.9	63.3	64
29	M3_0015.CSV	2011/10/6	01:11:46	レベル(dBuV)	64.3	64.3	64.5	64.3	63.8	64.3	63.8	63.3	64.1
30	M3_0001.CSV	2011/10/6	04:51:57	レベル(dBuV)	64.3	64.3	64.5	64.3	63.8	64.4	63.9	63.3	64
31	M3_0002.CSV	2011/10/6	11:20:07	レベル(dBuV)	64.3	64.4	64.5	64.4	63.8	64.4	63.9	63.3	64.2
32	M3_0003.CSV	2011/10/6	14:20:08	レベル(dBuV)	64.3	64.2	64.4	64.4	63.8	64.4	63.9	63.4	33.4
33	M3_0004.CSV	2011/10/6	21:21:18	レベル(dBuV)	64.2	64.3	64.5	64.4	63.7	64.5	63.9	63.3	33.5
34	M3_0005.CSV	2011/10/6	24:22:28	レベル(dBuV)	64.2	64.3	64.4	64.4	63.7	64.3	63.9	63.3	33.5

マクロデータ結合例

縦：日付/時刻、横：チャンネル

LEADER

リーダ一電子株式会社 <http://www.leader.co.jp>

本社・国内営業部 〒223-8505 横浜市港北区綱島東 2 丁目 6 番 33 号 (045) 541-2122 (代表)